

○浜辺 早朝

男はアルコールと睡眠薬を飲み干すと立ち上がって振り返る事もせずゆっくりと海に向かつて歩き出す。

(ブクブク防水カメラを海に沈めるイメージ映像)

○浜辺 昼

海に入り自殺を決行するが浜辺に打ち上げられる。
そこにホームレスらしき男性が歩いてくる。

浜辺に倒れている男を見つけたホームレスは助け起こす。

男「ああ・死ねなかったのか・・・」とつぶやく

並んで浜辺に座り二人で海を見つめる。

ホームレス「何か嫌な事でもあったのかい？」

男「ああ」

ホームレス「生きるってなあ石ころ拾いとおんなじよ」

ホームレス「価値があるかどうか分からんもんをみんな必死に拾い集めてるだけさ」

ホームレス「(緑と紫色の石を袋から取り出しながら)・・・一緒に石探しするかい？」

しばらく沈黙...

ホームレス「石でも何でもいいのさ、お前さんが値打ちがあると思った事を毎日続けてりやそのうち死にたいなんて考えなくなるだろうよ」

ホームレスは去っていく。

○男の部屋 昼

机にカメラバッグを置く。

ゴミ箱にエンドノートを捨てる。

(家に戻った男は美しい写真を撮るという新しい目標を得て生きていく決意をする。)

○とある公園 昼

正面を向いた男の顔。男がカメラを構える。

「パシャッ」シャッター音がしてフラッシュが焚かれる。

その瞬間に暗転

(最後に撮られた写真はスクリーンの向こうに居る映画を観ている観客の表情かも・・・)

中級者の漆削

海に沈んでゆく男の姿。泡。水底の光る水底の光る。

上級者の漆削

入水する男の姿。水底の光る水底の光る。周りと光と泡。